

盛岡市農地利用最適化推進委員の募集状況(最終公表)

【応募状況】

応募者											
氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営状況	担当する区域 第1希望	担当する区域 第2希望	農業委員への推薦 有無 受けている・受けていない	農業委員の応募有無 応募している・応募していない	応募理由	抱負
村上 勸爾	無職	66	男	S53. 3月 岩手県立盛岡工業高校卒業 (情報技科) S53. 4月 岩手県経済農業協同組合連合会入会 H14. 4月 全国農業協同組合連合会岩手県本部に改称 R 2. 3月 定年退職 同年4月から再雇用 R 7. 3月 再雇用期間満了 ※農業関係職歴 H 4年～H18年 米穀卸売業務従事 (岩手県経済農業協同組合連合会 ・株式会社純情米いわて) H18年～H26年 米穀販売業務 (全国農業協同組合連合会岩手県本部) H27年～ 全国農業協同組合連合会岩手県本部 担い手対策課 H28年～ 岩手県農業協同組合中央会 担い手サポートセンター 農業担い手への訪問活動推進業務 農業労働力確保対策業務 R 4年～ 全国農業協同組合連合会岩手県本部 営農支援課 農業担い手への訪問活動により I O T 農 機・G I S 普及業務	・営農年数 0年 ・市内営農 無	6 見前	7 飯岡	受けていない	応募している	私は農業団体の職員として、J A が担い手を訪問する活動の支援と同行訪問、園芸品目生産に必要な不可欠である労働力確保対策、G I S の利用を希望する営農組織等のポリゴン作成等により、農業担い手の課題解決への対応業務に携わってきた経験を生かせると思い農地利用最適化推進委員に応募しました。	私は農業団体の職員として、農業従事者の高齢化・後継就農者の不足により、農地受託が進まず耕作放棄地が増加する現場を県内各市町村で見してきました。耕作放棄地の解消に向けては、「地域の担い手」、「J A」及び「農業に興味のある企業及び個人」と連携し、農業の担い手だけに依存しない農地の受け皿作りが必要と考えます。このことにより、地域の農地を次世代に確実に継承する取り組みを実践していければと思います。
齊藤 克彦	農業	56	男	S63. 3月 岩手県立盛岡農業高等学校卒業 S63. 4月 盛岡市農業協同組合入組 H19. 5月 岩手中央農業協同組合に改称 H19. 6月 岩手中央農業協同組合退職 H19. 7月 就農 R 5. 3月～R 6. 2月 J A 岩手中央野菜部会副会長	・営農年数 18年 ・市内営農 有 ・営農類型 水稻・野菜 ・耕作面積 400 a	3 厨川	12 なし	受けていない	応募していない	地域農業の発展を目指す。	地域農業を取り巻く課題は山積されるが特にも新規参入の推進に取り組み、地域農業の発展に努めたい。
佐々木 幸久	農業	58	男	S63. 3月 岩手県立農業短期大学校卒業 S63. 9月 社会福祉法人千慈会入社 H10. 3月 社会福祉法人千慈会退社 H10. 4月 就農	・営農年数 28年 ・市内営農 有 ・営農類型 水稻・野菜 ・耕作面積 1,600a	3 厨川	12 なし	受けていない	応募していない	厨川地区の農地を守りたいので応募しました。	地域の耕作放棄地の解消や農地の集約等に力を入れていきたい。
下村 隆光	農業	72	男	S47. 4月 東日本電信電話株式会社 (～H29. 3月) H26. 6月～ 築川牧野農業協同組合理事 H29. 4月 民事調停委員 (～R 7. 3月) H29. 7月 盛岡市農地利用最適化推進委員 (～R 2. 6月) H31. 4月～ 砂子沢アロニア生産グループ代表 R 2. 7月～ 下鹿妻町内会副会長 R 2. 7月～ 盛岡市農業委員	・営農年数 18年 ・市内営農 有 ・営農類型 果樹(アロニア) ・耕作面積 32a	4 本宮	12 なし	受けていない	応募していない	現在、本宮地区で農業委員として活動しており、その経験を活かしつつ、地区の農地利用の最適化に一層貢献したいと考え、農地利用最適化推進委員に応募いたします。 近年、当地区においても農業者の高齢化が進行し、担い手不足が深刻化している中、地域農業の持続的発展のためには、遊休農地の発生防止や新規就農者の支援、農地の集約・集積化の推進が重要であると感じております。これまでの培ってきた経験と地域とのつながりを活かし、現場に寄り添った対応で課題解決に努めてまいりたいと考えております。	併せて、現在、農家世帯の多くを占める下鹿妻町内の副会長を担っていることから、農地の集積・集約化の推進や地区住民との連携を一層強化し、地域農業の持続的発展に寄与できるよう努めてまいります。

盛岡市農地利用最適化推進委員の募集状況(最終公表)

【応募状況】

応募者											
氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営状況	担当する区域 第1希望	担当する区域 第2希望	農業委員への推薦 有無 受けている・受けていない	農業委員の応募有無 応募している・応募していない	応募理由	抱負
竹田 栄悦	農業	61	男	H元. 7月 株式会社ピーピーエム入社 H 6. 3月 岩手県立杜陵高等学校卒業 H14. 9月 株式会社ピーピーエム退社 H14. 10月～ 就農	・営農年数 21年 ・市内営農 有 ・営農類型 水稻(米、麦)・野菜(菊芋) ・耕作面積 1,000 a	10 渋民	12 なし	受けていない	応募していない	私は、農業をしながら地域の発展の為、生出地区、下田地区に貢献しながら農業をしています。未来の農業へ取り組みながら農地利用最適化推進委員に応募しました。	私は、渋民地区の農地利用最適化推進委員をしています。まだ遊休農地がある所があるので解消し、また、後継者が不足しているのをそれを解消し魅力ある農業にしたい。
山本 広明	農業	47	男	H 9. 3月 岩手県立盛岡農業高等学校卒業 H 9. 4月 渡辺工業株式会社入社 H24. 3月 渡辺工業株式会社退職 H24. 4月 就農 H27. 4月 柴沢地区育苗センター副組合長(～R 6)	・営農年数 14年 ・市内営農 有 ・営農類型 水稻 ・耕作面積 640 a	10 渋民	12 なし	受けていない	応募していない	私は、今まで柴沢地区育苗センターの副組合長として、地域の農家とともに農業に取り組んできました。これからも地域の農家とともに農地を守り、担い手の農地集約化や新規参入者への支援を行い、地域の農業振興に貢献したいと思い応募しました。	私は柴沢地区の農家とともに農地を守り、担い手への農地集約、後継者への経営承継などについて、地域の意向を確認しながら進めていきたい。また、新規参入者の育成・支援を行いたいと思います。
柳澤 潔	農業	44	男	H 9. 3月 玉山中学校卒業 H 9. 4月 鈴木工務店入社 H11. 3月 鈴木工務店退職 H11. 4月 自家の手伝い H18. 3月 藤根建設株式会社入社 R元. 7月 藤根建設株式会社退職 R元. 8月 就農	・営農年数 12年 ・市内営農 有 ・営農類型 水稻、野菜(ピーマン、ニンニク) ・耕作面積 50 a	11 玉山・蕨川	12 なし	受けていない	応募していない	地元の農家の方々と農地を守り、次世代へ農業を伝えていきたいと思ったからです。	耕作放棄地をうまく活用できるように活動していければ良いかと思っています。
荒屋 新一	農業	56	男	S63. 3月 岩手県立盛岡農業高等学校卒業 S63. 4月 株式会社岩果入社 H 2. 5月 株式会社岩果退社 H 2. 6月 有限会社山権商店入社 H 2. 8月 有限会社山権商店退社 H 2. 8月 株式会社井上ガス圧接工業入社 H26. 5月 株式会社井上ガス圧接工業退社 H26. 5月 就農 H29. 7月～ 盛岡市農地利用最適化推進委員	・営農年数 11年 ・市内営農 有 ・営農類型 水稻・野菜・花き ・耕作面積 180 a	10 渋民	12 なし	受けていない	応募していない	渋民地区の農家として、地域の農家とともに農地を守り、担い手の農地集約化や新規参入者への支援を行いながら地域の農業振興に貢献したいと思い応募しました。	私は、渋民地区の農家とともに農地を守り、遊休農地や耕作放棄地の解消対策に取り組むとともに担い手への農地集約や後継者への経営継承について、地域の意向を確認しながら進めていきたいと思っています。また、新規就農者や新規参入法人などの支援にも取り組んでいきたいと思っています。
赤坂 栄	農業	65	男	S58. 3月 法政大学法学部政事学科卒業 S58. 4月 岩手キヤノンコピ販売入社 H元. 3月 岩手キヤノンコピ販売退社 H元. 4月 有限会社万成工業入社 H 7. 3月 有限会社万成工業退社 H 7. 4月 有限会社一ノ宮事務所入社 H10. 3月 有限会社一ノ宮事務所廃業のため退社 H10. 4月 有限会社八幡平農研設立 H23. 4月 有限会社八幡平農研退社 H23. 5月 合同会社お日さま農園設立 H27. 10月 合同会社お日さま農園退社 H27. 11月 就農	・営農年数 17年 ・市内営農 有 ・営農類型 畜産(黒毛和牛繁殖) ・耕作面積 172a	1 旧盛岡	12 なし	受けていない	応募していない	私は、令和5年から農地利用最適化推進委員として活動してきましたが、当初は慣れない事でもあり、勉強の部分が多かったですが、ようやく活動のやるべき事がわかってきてこれから、まだまだ力不足ではありますが、今まで以上に農家のため、日本の農業のために力を尽くしていきたいと思っています。	農地利用最適化推進委員として、遊休農地、耕作放棄地の解消に取り組んでいきたい。また、農家以外の農業参入への手助けにも取り組んでいきたい。

盛岡市農地利用最適化推進委員の募集状況(最終公表)

【応募状況】

応募者											
氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営状況	担当する区域 第1希望	担当する区域 第2希望	農業委員への推薦 有無 受けている・受けていない	農業委員の応募有無 応募している・応募していない	応募理由	抱負
中山 真人	農業	37	男	H19. 3月 盛岡農業高等学校卒業 H19. 4月 有限会社福屋牧場での酪農実習開始 H21. 4月 実習終了。アメリカでの酪農実習開始 H22. 8月 アメリカでの実習終了。 有限会社福屋牧場入社 H24. 4月 有限会社福屋牧場退職 H24. 4月 就農	・営農年数 11年 ・市内営農 有 ・営農類型 畜産(酪農) ・耕作面積 3,500a	11 玉山・藪川	12 なし	受けていない	応募していない	これまでの農業の実践を通じて培った知見を活かし、地域農業の維持発展に貢献したいと考え、応募いたしました。	地域内での担い手不足や高齢化によつての耕作放棄地の発生・増加を防ぎ、農地や農村を次の世代へと引き継いでいけるような地域の農業を構築したいと思います。
村山 直和	農業	57	男	S62. 3月 岩手県立盛岡工業高等学校卒業 S62. 4月 東北ハーネス株式会社入社 S63. 3月 東北ハーネス株式会社退職 S63. 4月 就農 H28. 4月 巻堀稲作集団栽培組合副組合長 R 5. 4月～ 巻堀稲作集団栽培組合組合長	・営農年数 37年 ・市内営農 有 ・営農類型 水稻・畜産(肉用牛繁殖) ・耕作面積 320a	9 巻堀	12 なし	受けていない	応募していない	私は巻堀稲作集団栽培組合の組合長として地域の農家と共に農業に取り組んでおり、これからも地域の農地を守るため、担い手への農地の集約、後継者への経営承継などについて、各農家の意向を確認しながら進めていきたい。	農家の高齢化も進み、遊休農地も増えていることから新規参入の促進や、集積集約を進めることに取り組んでいきたいと思ひます。
熊谷 勝彦	農業	50	男	H 9. 3月 東京科学情報システム専門学校卒業 H12. 4月 岩手県農業研究センター園芸畑作部果樹研究室入職(臨時職員) H13. 1月 岩手県農業研究センター園芸畑作部果樹研究室任期满了に伴い退職 H13. 4月 岩手県農業研究センター園芸畑作部果樹研究室入職(臨時職員) H14. 1月 岩手県農業研究センター園芸畑作部果樹研究室任期满了に伴い退職 H14. 2月 就農 H28. 1月 岩手県青年農業士認定期間満了 H30. 2月～ J Aいわて中央盛岡支部副会長 H30. 4月 岩手県果樹協会副会長団体解散により退職 R 5. 8月～ 認定農業者 R 6. 1月～ 岩手県農業農村指導士 R 6. 5月～ 盛岡りんご推進協議会会長 R 7. 3月～ 冬恋研究会副会長	・営農年数 23年 ・市内営農 有 ・営農類型 果樹(リンゴ、モモ) ・耕作面積 700a	1 旧盛岡	12 なし	受けていない	応募していない	私が農業に携わってからいろいろな対外活動に参加する機会がありました。 岩手県農業農村指導士に任命され、これまでを振り返ったとき、県域で活動することが多数でした。私自身の中に身近な地域の情報が少なく、それらの情報を農業委員会の活動を通して吸収し、地域のために活用していきたいと思ひ立候補しました。	農地付近の宅地化、野生動物による被害の拡大など、担い手不足や高齢化とは別方向からの農業に対する圧迫を感じています。 このような場所での緩衝地帯の作り方、遊休農地の活用などに取り組んでいきたいと思ひます。 また、いずれは農業委員になり、担い手、新規就農者などの次世代へ情報などの継承を行ってきたいです。